

新型コロナウイルス後遺症オンライン研修会

～令和5年度後遺症タスクフォースの取組の報告と治療の最新情報～

新型コロナウイルス感染症の罹患後症状（いわゆる後遺症）は、未だ明らかになっていないことも多く、治療法も確立されていませんが、診療現場では、様々な取組が行われています。

本研修会では、令和5年度の東京iCDC後遺症タスクフォースの取組や、ブレインフォグに対するrTMSの効果、漢方・鍼灸による治療などの取組について、専門医から解説いただきます。

日時

令和6年 **3月3日** (日) 14:30～16:30 (14:00 配信開始)

形式

Web開催 (オンラインによるライブ配信)

オンライン研修会は録画し、保健医療局ホームページで後日配信予定です。

対象

医師、看護師、薬剤師などの
医療従事者等

プログラム

1. 開会挨拶 賀来 満夫先生 東京iCDC所長 東北医科薬科大学医学部特任教授 東北大学名誉教授

2. 発表 ① コロナ後遺症の国際的な動向と
後遺症タスクフォースの取組

小坂 健先生 東京iCDC後遺症タスクフォース座長 東北大学大学院教授

② ブレインフォグに対する
反復性経頭蓋磁気刺激(rTMS)の効果について

佐々木 信幸先生 聖マリアンナ医科大学リハビリテーション医学講座主任教授

③ コロナ後遺症に対する漢方や鍼灸治療の実際

伊東 秀憲先生 北里大学北里研究所病院漢方鍼灸治療センター医長

3. 質疑応答

申込方法

申込フォーム <https://www.d-wks.net/kouisyu060303/form/>

申込期限 令和6年2月27日(火) 正午まで

申込後の流れ

申込時にご登録いただいたメールアドレスへ、2月29日(木)に、参加証メールを送付します。内容を必ずご確認ください。

申込フォーム
二次元コード ▶



問合せ先

東京都 保健医療局 感染症対策部 調査・分析課
東京感染症対策センター担当 電話：03-5320-4213

